

神秘的な青の洞窟。波は太古の響き、風は悠久の調べ、光は未来への燭光。故にイタリアは耽美な歌の宝庫。

# Soprano Recital

イタリアオペラとイタリア歌曲の祭典

## Festa dei Opéra e Cantata Italiano

SOPRANO **川元千明**

PIANO **松川 儒**

### Programma

- チレア** オペラ「アドリアナ レクヴルール」より“私はただの下僕”  
Cilea Adriana Lecouvreur—Io son l'umile ancella  
オペラ「アドリアナ レクヴルール」より“哀しき花”  
Adriana Lecouvreur—Poveri Fiori
- プッチーニ** オペラ「マノン・レスコー」より“この柔らかなレースの中で”  
Puccini Manon Lescaut—In quelle trine morbide  
オペラ「マノン・レスコー」より“ひとり淋しく”  
Manon Lescaut—Sola perduta abbandonata  
オペラ「トゥーランドット」より“王子様 お聞き下さい”  
Turandot—Signore ascolta  
オペラ「トゥーランドット」より“氷のような姫君”  
Turandot—To che di gel sei cinta
- ベッリーニ** オペラ「ノルマ」より“清らかな女神よ”  
Bellini Norma—Casta Diva
- ヴェルディ** オペラ「アイダ」より“勝ちて帰れ”  
Verdi Aida—Ritorna vincitor

- 歌曲** レオンカヴァッロ マッティナータ  
Leoncavallo Mattinata  
マルティーニ 愛の喜び  
Martini Piacer d'amor  
トスティ 最後の歌  
Tosti L'ultima canzone  
ロッシーニ 誓い  
Rossini La Promessa  
トスティ セレナータ  
Tosti Serenata  
スキラ 夢  
Schira Sognai

サントリーホール  
ブルーローズ(小ホール)

2012年

4月22日 SUN 日

14:00開演 13:30開場

チケット ¥4,000 [全席自由]

後援  イタリア文化会館

日本演奏連盟

東京藝術大学音楽学部同声会

日伊音楽協会

### プレイガイド

サントリーホールチケットセンター

03-3584-9999 <http://suntory.jp/hall/>

チケットぴあ(Pコード155-456)

0570-02-9999 <http://pia.jp/t>

セブンイレブン、サークルK・サンクス

### お問合せ

鈴木ミュージック企画 045-561-4401

イタリア

TEATRO DI COSTANZO-MATTIELLO

国際芸術文化振興会公演(文化庁)。

音楽部門は「オペラ・川元千明の世界」、招聘側のイタリア・ナポリ市長より、各部門出演者に感謝状が贈られた。



川元千明(ソプラノ)

Chiaki Kawamoto

東京都出身、学習院女子高等科卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を毛利準、浅野千鶴子の両氏に師事。第6回全日本ソリストコンテスト入賞。'96年カザルス・ホールにて受賞披露演奏会。各種声楽セミナー受講[Eugenio Furloti氏(伊、国立ペーザロ音楽院、国立パルマ音楽院教授)、Phillip Moll氏(ベルリン・ドイツオペラの指導スタッフとして活躍)]に研鑽を積む。'99年イタリアのTEATRO DI COSTANZO(不滅の劇場)にてオペラ・アリアと日本古謡を演奏し市長より感謝状を受ける。2007年、フランス・ニース国立地方音楽院に短期留学。オペラ歌手Elizabeth Vidal氏よりコロラトゥーラ唱法を、Lorraine Nubar氏よりベルカント唱法を学ぶ。元学習院女子高等科講師、元横浜市立校音楽専任、現日本演奏連盟会員。

恩師からのメッセージ

Dear Kawamoto san,

I would like to commend you for the fine live recording of your recital from 26 April 2009. Your youthful voice retains its freshness and purity of intonation throughout the difficult program, and your love of music and of singing illuminate every note. The ensemble between your voice the sensitive and colorful playing of your accompanist is excellent and project warmth and delicate charm. Your mastery of the not only the music but also poetry is an impressive achievement, which was recognized and richly rewarded by your enthusiastic audience. I wish you continuing good health and joy in singing.

With kind regards, Phillip Moll

親愛なる川元さん、

2009年4月26日のあなたのリサイタルからの素晴らしいライブ録音を称賛したいと思います。あなたの若々しい声は、新鮮さとイントネーションの純粋さが難しいプログラムの中にもたれていて、あなたの音楽と歌唱への愛は一つ一つの全ての音を輝かせています。あなたの歌声と伴奏者の敏感でカラフルな演奏の「間」のアンサンブルは素晴らしく、そして、暖かくデリケートな魅力を投影しています。あなたが音楽だけではなく歌詩もマスターしたことに由る感銘的な成果は、あなたの熱狂的な聴衆により評価され、豊かな報酬を与えられました。私は、あなたが更に健康で、歌唱の喜びを続けられることを願っています。

敬具 フィリップ・モル



松川 儒(ピアノ)

Manabu Matsukawa

神奈川県出身。東京藝術大学附属音楽高校を経て、東京藝術大学音楽学部ピアノ科を卒業。ドイツ・カールスルーエ国立音楽大学大学院を修了。芸大在学中より活動を開始し、帰国後は国内外、国際客船等でソロ・ピアニストとして、また貴重なアンサンブル・ピアニストとして、今日まで多数の著名演奏家との共演を続けている。宮本亜門氏演出のオペラにおいても副指揮者として参加。2003年より続いた朝日新聞社主催「ヴォルフ歌曲全曲演奏会・全12回」に於いては企画者&ピアニストとして高評価を得て、その最終回が、平成19年度文化庁芸術祭大賞を受賞。第11回シューマン国際コンクール公式ピアニスト(ドイツ/ツヴィッカウ)。現在、玉川大学芸術学部准教授、洗足音楽大学非常勤講師。

Professor Phillip Moll氏(ピアニスト)

シカゴ交響楽団のバイオリンistであった父から音楽の手ほどきを受ける。テキサス大学で音楽修士号を、ハーバード大学で英米文学学号を取得。更にミュンヘン音楽大学に学び、ベルリン・ドイツ・オペラのコレパティトゥーアを8年間務める。以来ソリスト、伴奏者として世界各国で活躍中。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団チェンバロ奏者。ライブツィヒ音楽大学歌曲解釈講座の教授。レコーディング多数。



「音楽の友」Concert Reviews

ソプラノ川元千明は、すでに某かの年輩になるのだが、歌に対して非常に真摯で熱心だ、と思えた。というのも、このリサイタルのためばかりではなかったろうが、昨年の数カ月、フランス歌曲の一層の習得にフランスへ留学したと聞く。彼女がこの日歌ったのは当然、フォーレ、グノー、マスネ、ドビュッシーなどだった。なるほど確かに、以前の独唱会なぞから思うと、ソプラノトーン伸びがよく、発声が大変円滑であり、フレキシブルである。フランス語発音をかなりしぼられたと言及していたが、その成果であろう、ディクションも奇麗に響き弱やか。フォーレ《ネル》《ゆりかご》、マスネ《悲歌》など歌曲を端正に聴かせ、詩情を立ち昇らせた。ドビュッシー《忘れられた小唄》6曲も細心に丹念にひもとき、《そはやるせなき》《巷に雨の降る如く》《グリーン》などドビュッシー、ヴェルレーヌの洗練された情感が醸しだされていた。アリアではグノー《ファウスト》～《宝石の歌》がよく、マルグリートの歓喜が、演唱、表情にきらきらと輝いた。ピアノ松川儒も秀逸。(4月26日・浜離宮朝日ホール) (評、小山 晃)

「音楽の友」誌(2009年7月号)より

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel 03 (3505) 1001



【交通アクセス】

- 地下鉄
  - 南北線/六本木一丁目駅より 徒歩5分(3番出口)
  - 銀座線、南北線/溜池山王駅より 徒歩7~10分(13番出口)
  - 千代田線/赤坂駅、日比谷線/六本木駅、各駅より 徒歩10~13分
- バス
  - 都営01系統(渋谷~新橋グリーンシャトル) 赤坂アークヒルズ前下車
- 車(サントリーホール駐車場無し)
  - ANAホテル又はアーク森ビルの地下駐車場を利用